

●香川県告示第41号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成26年2月7日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

東京都中央区築地6丁目4番10号

テーブルマーク株式会社 代表取締役社長 日野三代春

(2) 事業場の所在地及び名称

仲多度郡多度津町道福寺165-1

テーブルマーク株式会社 多度津工場

(3) 特定施設に関する事項

種	類	冷凍調理食品製造業の用に供する湯煮施設	
能	力	①500L/回 1基 ②200L/回 1基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可日	
	工事完成予定年月日	工事着手より1週間後	
	使用開始予定年月日	完成日	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		断続16時間使用	
排 出 さ る 汚 水 等 の 汚 染 状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①26.0~7.5	①25.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	①2400	①2500
	化学的酸素要求量 (mg/L)	①2300	①2400
	浮遊物質質量 (mg/L)	①2200	①2300
	窒素含有量 (mg/L)	①215	①230
	りん含有量 (mg/L)	①25	①210
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		①25	①25

種	類	冷凍調理食品製造業の用に供する洗浄施設	
能	力	140kg/h	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可日	
	工事完成予定年月日	工事着手より1週間後	
	使用開始予定年月日	完成日	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続16時間使用	
排 出 さ る 汚 水 等 の	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	6.0~7.5	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1,500	2,000

汚染状態	化学的酸素要求量 (mg/L)	800	1,000
	浮遊物質量 (mg/L)	400	500
	窒素含有量 (mg/L)	15	30
	りん含有量 (mg/L)	5	10
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		23	25

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	排水処理施設			
能	力	200m ³ /日			
汚水等の処理方式		(変更前) 活性汚泥処理方式 (変更後) 活性汚泥処理方式・回転円盤方式			
工期等	工事着手予定年月日	許可日			
	工事完成予定年月日	工事着手より1週間後			
	使用開始予定年月日	完成日			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用			
処理前及び処理後の汚水等の汚染状態	項目	処理前		処理後	
		通常	最大	通常	最大
	水素イオン濃度	6.0~7.5	5.8~8.6	6.0~7.5	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	(変更前) 500 (変更後) 550	(変更前) 600 (変更後) 650	30	37
	化学的酸素要求量 (mg/L)	(変更前) 300 (変更後) 350	(変更前) 350 (変更後) 450	45	52
	浮遊物質量 (mg/L)	200	500	38	45
	窒素含有量 (mg/L)	15	40	5	20
	りん含有量 (mg/L)	5	15	3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		170	200	170	200

(5) 排出水の汚染状態及び量

区分		排水口 No. 1	
排出水の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	6.0~7.5	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	30	37
	化学的酸素要求量 (mg/L)	45	52
	浮遊物質量 (mg/L)	38	45
	窒素含有量 (mg/L)	5	20
	りん含有量 (mg/L)	3	5
排出水の量 (m ³ /日)		170	200

他に排水口が8箇所（雨水専用）ある。

(備考) 今回新たに特定施設を設置するが、既設特定施設を廃止することから、排出水の汚染状態及び量並びに汚濁負荷量に変更はない。

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

平成26年2月7日から同月28日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

多度津町環境課